

中学生の「税についての作文」

大川市教育長賞

税金のおかげで

大川市立三又中学校

三年 緒 方 瑞 姫

私たちが今、ここまで快適な生活ができるのは、税金のおかげです。税金は、私たちの生活になくってはならない存在になっています。

たくさん税金の使われ方がある中で、私が、大切だと思う税金の使われ方は、医療です。私には、一つ年上のいとこ大ちゃんがいます。大ちゃんは生まれつき、水頭症という病気です。水頭症の主な症状は、歩行障害や言語障害、発達障害、麻痺です。大ちゃんは、重症な方で、ずっと寝たきりです。自分の感情を言葉で表わせず、泣くことで感情を表します。医者には、長生きはできないであろうと言われていました。大ちゃんは、少しずつではあるけど生きるために、定期的に手術を受けます。その手術にかかる費用は、手術費に入院費と一回治療を受けるだけで、何十万円もかかります。大ちゃんの家は、一般的な家庭で、そんな多額のお金を毎回払うことは困難です。そこで、活躍するのが社会保障の中の医療

です。大ちゃんは、税金があるおかげで生きることができています。大ちゃんだけでなく、日本中の人々が、税金のおかげで気軽に治療を受けることができています。私は、病院に行くことが多々あります。その時は、何も思わずに病院にいつているけど、医療費の免除がなければ、治療を受けたくても受けることができず、病氣やケガをそのままにしなくてはなりません。世界では、十分な治療を受けられず、亡くなる人や苦しんでいる人が大勢います。そう考えると、改めて税金の偉大さが感じられます。

税金の使われ方は、本当にさまざまあります。例えば、東日本大震災や西日本豪雨などの災害の時には、多額のお金をかけて復興作業に取り組みます。私たちが良い環境で勉強ができるように一年間に一人あたり百万円ほどのお金が使われています。お年寄りが仕事をしなくても生活ができるように年金が支払われています。私たちが気付かない所でもたくさん税金が使われているでしょう。ですから、私たちが生活していくために一年間で総額九十七兆四千五百四十七億円と、とつてもたくさんのお金が使われています。

その中で、私たちにできることはなんでしょう。それは、感謝をすることだと思います。勉強ができること、病院に行けること、事故があれば警察がきてくれることなどは、すべてあたり前ではありません。そのことを思いながら、一つ一つのことに感謝しながら生きていこうと思います。

